

Korea Report

January 2020

CONTENTS

- * Project 1: NJ International Office
- * Project 2: Welcome Center

1. NJ International Office

Project Overview

衣類のデザイン開発および製作を専門とする NJ International Office は、モダンで洗練されたトーン&マナーで統一された下地にウツの素材などを取り入れて暖かい雰囲気が感じられる空間をつくった。

大枠は、業務スペースとショールームに分けられている。衣類のデザインと製作のために社員がコミュニケーションを取り、協業しなければならない、会社を訪れるバイヤーが多く、商談も多い、商品を見せるショールームが必要になる、など様々な要素を盛り込んだ空間が計画された。オープンになった環境の中でチームごとのコミュニケーションが円滑に進められるように最小限の区画で、他のチームとはいつでも柔軟に協業ができるよう配慮されている。

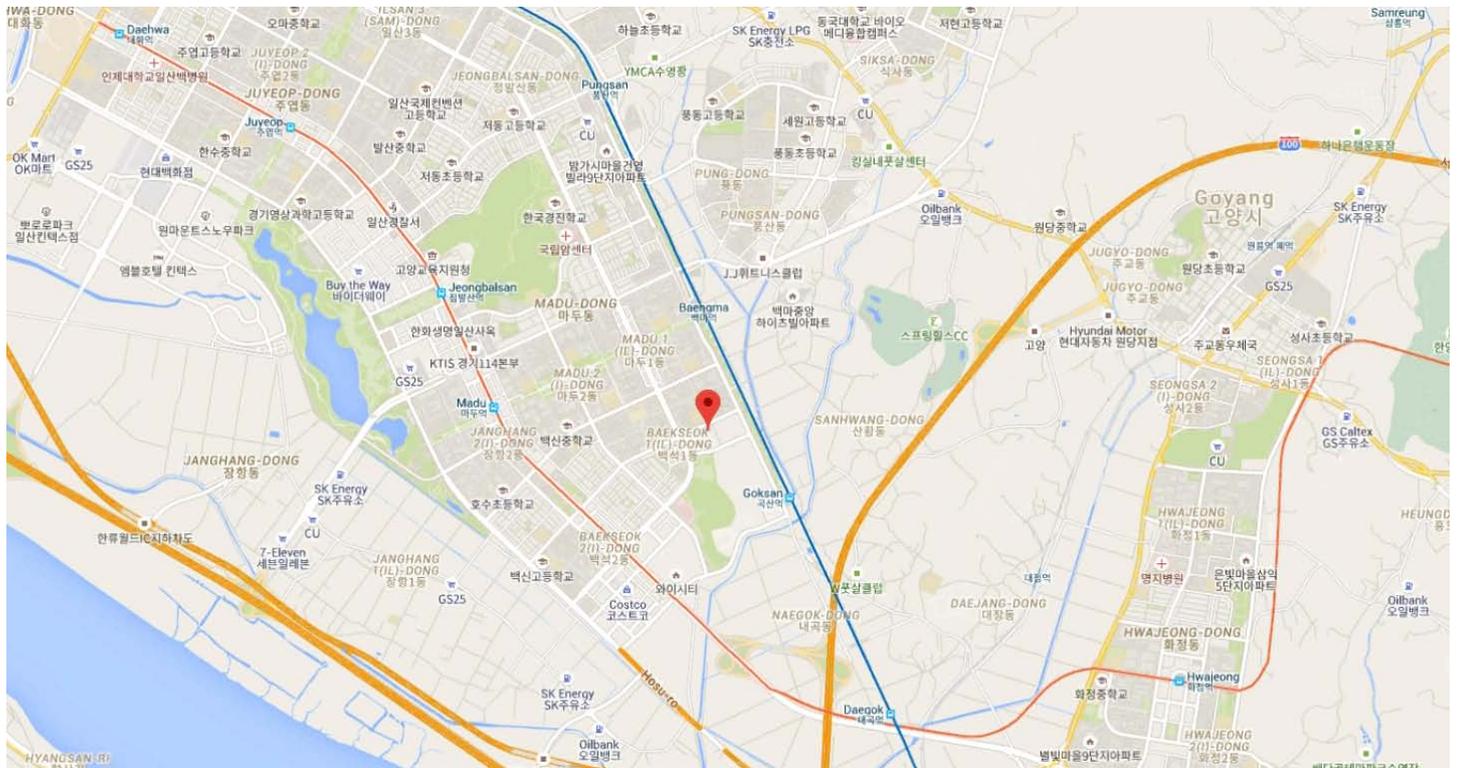
業務スペースとショールームの間にはアーチ型のゲートがある。2つの空間の衝突をセットオフさせて訪問客には期待感や好奇心を呼び起こす役割をしている。

NJ International Office は装飾的な要素は控え、形態のリズムや適材適所に活用した素材だけで、効率性はもちろん会社のアイデンティティを表わしている。

Project Details

- 1. Brand: NJ International Office
- 2. Type of Business: office
- 3. Open Date: 4/2019
- 4. Size: 354 m²
- 5. Location: 138, Ilsan-ro, Ilsandong-gu, Goyang-si, Gyeonggi-do, Republic of Korea

Location Map









2. Welcome Center

Project Overview

Dong-A Socio Holdings のデザイン事業部は、オフィス空間の設計をする前に社員にアンケートを実施した。その結果は、同じ机、高いパーティションをなくして広い窓を通じて四方がオープンにされた共有オフィスが欲しいということであった。

Welcome Center は、「幸せな会社になろう」というビジョンでスタートして地下 1 階から 1 階、2 階、ルーフトップで構成された社員や家族のための複合文化空間を備えた共有オフィスである。

空間の名称には、変化と革新の道のりの間に休憩の時間ととるという意味を込めたコロンディー(:D)を使っている。地下 1 階は:D Style、Hero Hall と呼ばれる図書館と映画館で構成されている。1 階は:D Open という名前で、パーティションや家具に企業のイメージを視覚化してギャラリーやカフェのような自由なミーティング場所をつくった。2 階は共有オフィスで、会議室は 4 人から最大 25 人まで収容できるようになっている。3 階は:D Shim という名前のルーフトップで、リフレッシュスペースを設けて社員に休憩する場所を提供している。会話をすることで自然にアイデアを共有し、円滑にコミュニケーションが取れるようになった。

Project Details

1. Brand: Welcome Center
2. Type of Business: office
3. Open Date: 3/2019
4. Size: 707 m²
5. Location: 18, Cheonho-daero 14-gil, Dongdaemun-gu, Seoul, Republic of Korea

Location Map

